

本会議のあらまし

平成20年 第1回定例会

平成20年第1回定例会が、2月27日から3月21日までの24日間で開催されました。専決処分の報告2件と、条例の制定2議案、条例の改正23議案、条例の廃止5議案、市道の廃止と認定等4議案、平成19年度補正予算13議案、平成20年度予算18議案、人事案件2議案など合計67議案が提出され、人事案件を除く一般議案は各所管の常任委員会に、平成19年度補正予算、平成20年度予算は予算特別委員会にそれぞれ付託され、条例の一部改正1議案を除く66議案は原案のとおり承認、同意、可決されました。小野上温泉センター条例の一部改正は原案を一部修正し可決されました。また、議員提出議案の「道路特定財源の確保に関する意見書」は原案のとおり可決されました。

専決処分の報告

車両、歩行中の各事故について損害賠償額と和解が成立した報告です。

専決処分の承認

原油高騰緊急対策補助事業2427万1000円の一般会計補正予算は全員一致で承認されました。

条例の制定

職員の自己啓発等休業に関する条例は全員一致で、後期高齢者医療に関する条例は賛成多数でそれぞれ可決されました。

条例の改正

農産物直売所条例の全部

改正は賛成多数で可決されました。

防災会議条例、職員の育児休業等に関する条例、市長及び副市長の給与及び旅費支給条例、特別会計条例、税条例、公民館婚礼衣装祭壇及び喪服基金条例、小口資金融資促進条例、小野上地域活性化センター条例、市営住宅等条例、借上賃貸住宅条例などの一部改正18議案は全員一致で可決されました。

国民健康保険税条例、福祉医療費の支給に関する条例、小野上温泉公園条例の

一部改正3議案は賛成多数で可決されました。



6月末完成予定の小野上温泉センター

の小野上温泉センター条例の一部改正については、委

員会で原案を一部修正し可決され、本会議でも賛成多数で修正可決されました。

条例の廃止

伊香保地区公共下水道事業基金条例、農業集落排水処理施設維持管理基金条例、小野上地区住宅建設等資金利子補給条例、伊香保町区条例、赤城村区設置条例の廃止5議案は全員一致で可決されました。

市道の認定と廃止

認定する27路線は市道の寄附による1路線、国道353号鯉沢バイパス事業による路線変更22路線、国道353号山口バイパス事業による路線変更4路線です。廃止する19路線は道路の付け替えによる1路線、国道353号鯉沢バイパス事業による路線変更15路線、国道353号山口バイパス事業による路線変更3路線です。

いずれも全員一致で可決されました。

渋川市総合計画基本構想

平成20年度を初年度とし平成29年度を目標年度とす

る10年間、まちづくりについての将来像と、それを実現するための基本となる施策の大綱を示すもので、賛成多数で可決されました。

平成19年度

一般会計補正予算

議案第37号は3696万2000円の減額補正で、事業の決算見込みによる予算の整理、国・県などの補助金の確定、公的資金の繰上償還に係る予算等によるものです。

議案第67号は1050万円の増額補正で、旧伊香保町生ごみ処理施設訴訟事件に対する弁護士費用です。いずれも全員一致で可決されました。

平成19年度

特別会計補正予算

国民健康保険、介護保険、農産物直売事業、用地先行取得事業の各特別会計と水道事業会計、病院事業会計は増額補正です。老人保健、下水道事業、個別排水処理事業の各特別会計は減額補正です。小野上温泉事業特別会計は繰越明許費の補正

平成20年度予算編成方針（重点的な施策）

- 1 重点プロジェクトの推進と一体性の確立
 - (1) 観光ネットワークの創出
 - (2) 中心市街地の活性化
 - (3) 道路・橋りょう整備の推進
- 2 安全・安心のまちづくりの推進
- 3 少子化対策の推進
- 4 資源循環型社会の構築
- 5 農業基盤の確立と地場産業の振興
- 6 市民参画による分野別計画策定



各会計予算

項目	今年度予算	前年度予算	
一般会計	329億3,000万円	322億5,000万円	
特別会計	国民健康保険（事業勘定）	90億7,805万円	92億4,876万円
	国民健康保険（診療施設勘定）	1億3,738万円	1億2,556万円
	老人保健	9億869万円	83億5,677万円
	後期高齢者医療	8億6,274万円	—
	介護保険	54億9,763万円	48億7,329万円
	特別養護老人ホーム事業	3,761万円	694万円
	農産物直売事業	6,763万円	6,410万円
	伊香保温泉観光施設事業	8,673万円	9,597万円
	小野上温泉事業	1億8,563万円	6億4,099万円
	交流促進センター事業	2億3,634万円	2億5,298万円
	白井温泉こもちの湯事業	3,874万円	3,718万円
	たちばなの郷城山事業	9,935万円	1億479万円
	下水道事業	19億5,247万円	18億8,731万円
	農業集落排水事業	16億5,025万円	11億6,342万円
事業会計	個別排水処理事業	4,004万円	5,462万円
	簡易水道事業	2億2,382万円	2億1,231万円
	水道事業会計		
	収益的支出	16億7,017万円	16億8,836万円
	資本的支出	10億1,688万円	8億2,094万円
	病院事業会計		
	収益的支出	16億4,210万円	15億9,506万円
	資本的支出	6,729万円	6,525万円

です。
いずれも全員一致で可決されました。

平成20年度一般会計予算
一般会計は総額329億3000万円で、前年度と比べ2・1%の増額予算で

す。予算編成方針や事業内容について活発な質疑がなされ、賛成多数で可決されました。

平成20年度特別会計予算
介護保険、農産物直売事業、農業集落排水事業など

9特別会計と水道事業会計、病院事業会計は増額で、伊香保温泉観光施設事業、小野上温泉事業など7特別会計は減額です。

国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の

2議案については賛成多数で可決されました。

特別養護老人ホーム事業特別会計については退席議員を除き全員一致で可決されました。

そのほか15議案について

はすべて全員一致で可決されました。



工事が進む前橋渋川バイパス

議員提出議案

現行の道路特定財源の暫定税率を堅持し、関連法案を年度内に成立させるよう要望する意見書を衆参両院議長、内閣総理大臣をはじめ関係各大臣あてに提出するもので、賛成多数で可決されました。

人事案件

教育委員会委員に山内崇仁氏（祖母島）を任命、公平委員会委員に小澤好男氏（吹屋）を選任することがそれぞれ全員一致で同意されました。